

北西太平洋サンマ中短期漁況予報

-分布回遊状況解析調査に基づく実用化試験-

1. 今後の見通し

予測期間:2004年11月中旬から12月中旬までの旬別
 対象海域:道東海域、三陸海域、常磐海域
 対象漁業:さんま棒受網漁業
 対象魚群:南下回遊群

1)道東海域

- (1)来遊量:減少を続け、断続的になる。
 (2)漁場:来遊量が少ないため、漁場ができたとしても散発的となる。

2)三陸海域

- (1)来遊量:11月中旬は中位水準であるものの、減少する。11月下旬は低位水準となり、12月上旬以降は断続的になる。
 (2)漁場:南偏傾向で推移する。

3)常磐海域

- (1)来遊量:11月中旬は、高位水準ながらも、ゆるやかに減少する。11月下旬には急減し、12月上旬以降は低位水準となる。
 (2)漁場:11月中旬は、常磐北部では散発的な漁場形成、日立沖～鹿島灘では漁場が持続する。11月下旬は、日立沖の漁場が散発的となり、鹿島灘が主漁場となる。鹿島灘の漁場は、12月中旬まで持続する。

2. 予測の概要

海 域		11月中旬	11月下旬	12月上旬	12月中旬
道東海域	来遊量				
	動向	断続的	断続的		
	漁 場	散発的	散発的		
三陸海域	来遊量				
	動向	中位減少	低位減少	断続的	
	漁 場	南偏傾向	南偏傾向	南偏傾向	
常磐海域	来遊量				
	動向	高位減少	急減	低位減少	低位水準
	漁 場	常磐北部 日立沖～鹿島灘	日立沖～鹿島灘	鹿島灘	鹿島灘

3. 漁況の経過概要

(10月下旬)

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した来遊量は、10月中旬を下回り、低位水準となった。昨年同期も減少しており、10月下旬の来遊量水準としては、昨年・平年並みである。日別 CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、期半ばの14日夜にかけて来遊量がやや増加したが、その後減少した模様。

(2) 漁場

落石南沖の漁場は、21日夜以降消滅し、今期は厚岸大黒島南20海里～釧路南南東20海里付近、広尾東20海里～襟裳岬南東25海里付近、襟裳岬南80海里付近が漁場となった。

厚岸大黒島南20海里～釧路南南東20海里付近の表面水温11～14℃台では連日漁場となった。漁獲量は、24日夜までは最高50～80トンであったが、その後減少。30日夜は群が無く、数トン程度。

広尾東20海里～襟裳岬南東25海里付近の表面水温12～15℃台では、28日夜までほぼ連日漁場となった。26日夜にピークとなり、大型船で70トン漁獲した船もあった。

襟裳岬南80海里付近の表面水温12℃台が漁場となったのは、21日夜と24日夜。大型船数隻が操業し、漁獲量は10～20トン前後であった。

(3) 魚体

期前半は、大3-中3-小4が主体であったが、期後半は2-4-4が主体となった。大型魚の体長は、30～31cmモード、中型魚は26～27cmモードであった。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した来遊量の水準は、中位水準ではあるものの、10月中旬をやや下回った。昨年・平年並みの水準。日別 CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、24日夜～25日夜と28日夜に来遊量が増加したが、その後徐々に減少した模様。

(2) 漁場

今期は、大船渡東沖～金華山南南東沖が主漁場。20日夜のみ鮭ヶ崎東沖5海里の表面水温17～18℃も漁場となり、大型船で数トン～20トン程度漁獲した。

大船渡東沖～金華山南南東沖の表面水温14～19℃では、連日多くの船が操業した。期前半は、沿岸から5～20海里沖が漁場であったが、期後半の27日以降は40～50海里沖へ移動した。漁獲量は船間差大きく、小型船で数トン～20トン程度、大型船で数トン～80トン程度。

(3) 魚体

2-4-4～1-4-5が主体。群により差がある。大型魚の体長は、30～31cmモード、中型魚は27cmモードであった。体重は、80～90gと120～140g主体。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した来遊量の水準は、低位水準であるものの、10月中旬から増加した。平年をやや下回り、昨年並みの水準。日別 CPUE(1網当たりの漁獲量)から判断すると、23日夜～24日夜に来遊量が増加したが、その後徐々に減少。27日夜は操業船が無く、28日夜から再び増加した模様。

(2) 漁場

日立東20海里～鹿島東20海里付近の表面水温17～19℃台では、ほぼ連日漁場となった。漁獲量は、期前半は最高50～80トンと好調であったが、期半ばの25～26日夜は10～20トン程度と少なくなり、27日夜には漁場が消滅。28日夜から再び最高50トン程度漁獲した。

(3) 魚体

期前半は2-4-4が主体であったが、期後半は1-5-4～1-4-5主体となった。大型魚の体長は、30～31cmモード、中型魚は27～28cmモードであった。体重は、80～90gと120～140g主体。